

(様式第1号)

みなとSDGsパートナー 登録申請書

令和7年11月13日

国土交通省港湾局長 殿

みなとSDGsパートナー登録制度実施要綱第4条第1項に基づき、下記のとおり登録を申請します。

1. 概要

企業・団体名	福浜大一建設株式会社
所在地	〒971-8101 福島県いわき市小名浜字中原 16 番地の 1
代表者役職・氏名	代表取締役 佐藤 毅
担当者連絡先	電話：0246-54-8111
	メール：m.igari@fd-const.com
ウェブサイトURL	https://fd-const.com

2. 港湾関係企業等としての事業の概要

弊社は昭和 36 年に創業した総合建設業者であり、福島県の小名浜港を中心として港湾構造物工事、心頭埋立造成、野積場舗装工事等の請負事業を実施しています。
--


















3 側面	SDGs 達成に向けた重点的な取組	2030 年に向けた指標
✓環境 □社会 □経済	循環型社会の推進と先進的な技術の活用により CO2 排出量削減に貢献します。 (省エネルギー)(低炭素)	CO2 排出量削減(Scope1, 2) 【現状(2023 年度)】 889.6 t CO2 【予定】 2023 年度比 42%削減
□環境 ✓社会 □経済	子育てサポート(仕事と子育ての両立支援)、女性活躍の推進、若者雇用育成を積極的に行い多様な人材が十分に活躍できる環境を整備します。 (安定的な雇用)	【予定】 ・えるぼし認定取得 ・ユースエール認定取得 ・男性育休取得率 100%
□環境 □社会 ✓経済	ICT・BMI・CIM 等のデジタル技術を駆使し、DX 施工による生産性の向上を目指します。 (DX の推進)	【予定】 ・DX 認証取得 ・DX ソリューション現場導入率 100%

(次項へ続く)

SDGs達成に向けた具体的な取組

カ テ ゴ リ	チェック項目	具体的な取組 (公的な取得認証があれば、 併せて記載してください。)	主なSDGs (17ゴールと169ターゲット) 関連項目																
			1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17
																			
人 権 ・ 労 働	1【差別の禁止】 ・性別、年齢、障がい、国籍、出身などによる差別を防ぐ教育体制や相談体制を整備し、差別がないことを確認している	・就業規則へ人権尊重・差別禁止に関する会社方針を記載					5.1 5.2 5.5			8.5 8.7 8.8		10.2 10.3						16.1 16.2 16.7	
	2【ハラスメント禁止】 ・セクハラ、マタハラ、パワハラ等のハラスメントを防ぐ、ルール・教育・相談体制を整備している	・「ハラスメント防止規定」を就業規則に明記 ・新入社員研修時にハラスメントに関する研修を実施 ・総務部長を相談窓口とする体制を整備					5.1 5.2 5.5			8.5 8.8								16.1	
	3【労働時間】 ・過度な長時間労働の防止に取り組んでいる	・「勤怠管理システム」導入による勤務時間把握の厳正化 ・ノー残業デー(週1回)の実施 ・現場社員の4週8休取得の実施								8.5 8.8									
	4【外国人労働者】 ・外国人労働者に対する差別、人権侵害がないことを確認している	・就業規則へ人権尊重・差別禁止に関する会社方針を記載 ・外国人労働者向けに、英語・ベトナム語に対応した報告書を整備				4.4				8.5 8.7 8.8		10.2 10.3							
	5【労働安全衛生】 ・作業中の事故等を防ぐため、安全で衛生的な労働環境の整備に取り組んでいる	・「安全管理計画書」に労働安全に関する会社・部門方針を明記 ・安全大会(年1回)及び安全衛生委員会(月1回)を実施 ・建設現場の安全パトロールを定期的実施			3					8									
	6【メンタルヘルス】 ・労働者のメンタルヘルスを良好に維持できるように対策に取り組んでいる	・産業医との面談の設定 ・ストレスチェックの実施・管理 ・「福島県若手人材の早期離職防止事業」の相談窓口の活用			3														
	7【ダイバーシティ経営】 ・多様な人材(女性、外国人、障がい者、高齢者等)が、十分に活躍できる環境の整備に取り組んでいる	・「働く女性応援」中小企業認証 ・女性活躍推進企業認証 ・くるみん認定 ・障がい者の雇用・定年退職者の再雇用					5.1 5.5			8.5		10.2 10.3							
	8【人材育成】 ・適切な能力開発、教育訓練の機会を従業員に提供している	・資格取得者への報奨金・奨励金制度の設定 ・人事考課制度による職級に応じた人材育成 ・若手技術系社員への技術研修OJTを実施				4	5.5			8	9								
	9【公正な待遇】 ・雇用形態に関わらず、同一労働同一賃金等の原則に沿って対応している						5.5			8.5		10.2 10.3							
	10【健康経営】 ・従業員への健康投資による生産性の向上等に取り組んでいる	・定期健康診断100%受診と対象者への協会けんぽ「特定保健指導」の実施 ・産業医との面談制定 ・社内健康メール(健康情報)の月1回発信 ・経産省「健康経営優良法人2025」認証			3					8									
環 境	11【3Rの推進】 ・事業活動等から発生する廃棄物の管理及び処理を適切に行う等、3R(リデュース、リユース、リサイクル)の推進に取り組んでいる	・請求書・廃棄物マニフェスト、社内稟議等の電子化によるペーパーレス ・リサイクル製品の優先購入											11.6	12.4 12.5		14.1			
	12【エネルギー】 ・自社のエネルギー使用量を把握し、エネルギー利用の効率化を進めている	・本社屋及び現場事務所へのソーラーパネル設置による太陽光発電システムの利用							7.3						13				
	13【温室効果ガス】 ・自社の温室効果ガス排出量を把握し、排出量の削減を進めている	・毎月の電気使用量、燃料使用量等を集計し、温室効果ガス排出量を算定 ・電気自動車及び充電設備の導入							7.2 7.3					12.4	13.3				

カ テ ゴ リ	チェック項目	具体的な取組 (公的な取得認証があれば、 併せて記載してください。)	主なSDGs（17ゴールと169ターゲット）関連項目																
			1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17
																			
14	【有害化学物質】 ・法令等で規制されている有害化学物質を把握し、使用量の抑制及び適切な使用に取り組んでいる	・土壌改良時に六価クロム対応型の添加剤を使用 ・SDS(安全データシート)の活用による有害化学物質の特定・管理・確認。			3.9			6.3					11.6	12.4					
15	【生物多様性】 ・自社活動が生物多様性や生態系に悪影響を及ぼさないよう配慮している	・希少動植物が存在する現場での事前現地調査(水質等)を実施						6.6									15		
16	【水の管理】 ・水資源の利用状況を適切に管理し、利用効率の改善に取り組んでいる							6.4 6.6											
17	【環境マネジメントシステム】 ・ISO14001、または同等の環境マネジメント規格を取得している	・「ISO14001」取得			3.9			6	7					12	13.3	14	15		
18	【環境情報開示】 ・環境の取り組みに関する情報を正しく開示している	・HPのCSRページにて取り組みを開示												12.6					
19	【再生可能エネルギーの利用】 ・再生可能エネルギーの利用に取り組んでいる	・本社屋へ自家消費型太陽光発電設備の設置							7.2						13				
20	【天然資源の持続的利用】 ・天然資源の持続的利用に配慮した調達に取り組んでいる													12.2	13	14	15		
21	【製品・サービスの安全性】 ・製品・サービスの安全性を確保するための仕組みを構築している	・着手前に「事前施工検討会」を開催し工事内容、安全管理、施工体制を検討			3.9									12.4					
22	【品質保証】 ・品質のよいモノやサービスを提供するための仕組みを構築している	・「ISO9001」取得									9								
23	【環境配慮】 ・環境に配慮した製品の開発・設計に取り組んでいる	・ダム施設等の維持管理業務(除草作業)へヤギ・馬・羊を活用 ・住宅整備事業において、太陽光で発電した電力を蓄電し、家庭やEV車両へ供給するシステムを導入した住宅を設計・企画						6						12	13	14	15		
24	【社会課題解決】 ・社会課題を解決する製品・サービスの開発・展開に取り組んでいる	・社会課題を解決するためのインフラ(港湾、道路河川、橋梁、トンネル等)の建設	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17
25	【地域への配慮】 ・自社事業が地域に与える影響を把握し適切に対応している	・工事で影響を与える地域住民、施設利用者等の声を十分に踏まえた施工計画、手順の立案				4					9		11	12		14	15		17
26	【社会貢献活動】 ・寄付、ボランティアなど社会貢献活動に積極的に取り組んでいる	・地域清掃活動に参加 ・いわきFCのビジネスパートナーとして、U-18の育成に関わり、地域の子供世代のスポーツ支援				4							11			14	15		17
27	【地域資源】 ・地域資源を積極的に利用（地消地産、地産外商）している	・地域人材の雇用(社員の約9割が地元雇用) ・地元学生のインターンシップの積極的受入れ ・地域の原材料を優先的に利活用								8	9		11	12	13				

カテゴリー	チェック項目	具体的な取組 (公的な取得認証があれば、併せて記載してください。)	主なSDGs（17ゴールと169ターゲット）関連項目																
			1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17
																			
28	組織体制	【内部管理体制】 ・SDGsの達成に向けた経営理念及び経営目標を社内で共有している								8	9								17
29		【法令遵守】 ・反社会的勢力の排除、汚職や贈収賄、不正競争行為の防止など法令遵守の考えが社内に浸透し、法令を確実に遵守する体制・仕組みを構築している																16	
30		【組織体制】 ・企業活動が社会・環境に及ぼす影響に対応する担当、専門部署などの体制を整備している																16	
31		【ステークホルダーとの対話】 ・ステークホルダー（※）との対話により、自社の活動がステークホルダーに及ぼす影響を把握し、適切に対応している（※利害関係者：消費者、投資家等及び社会全体）																16	17
32		【リスクマネジメント】 ・法令遵守、環境安全衛生、労働環境などに関するリスクを特定、評価し、マネジメントするプロセスを整備している																16	
33		【社会的責任】 ・CSR（Corporate Social Responsibility：企業の社会的責任）の考えに基づき企業活動が社会・環境に及ぼす影響に対して、責任を持った対応に取り組んでいる																16	
34		【事業継続】 ・事故や災害などの発生における事業継続計画を立案している									9		11		13.1			16	
35		【事業承継】 ・事業承継に関する検討・対策を行っている								8	9								17

上記以外で設定した取組項目

独自に設定したSDGsに資する取組	具体的な取組	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17
【DXの推進】 ・DX（デジタル技術を活用した新たなビジネスモデルの創出）を推進している	・DX推進室の設置 ・スマートコンストラクションの導入及び活用								8	9		11						

- 【記載留意事項】
- ・各カテゴリ毎に少なくとも1つ以上の項目に「具体的な取組」を記載して下さい。
 - ・列の高さは適宜修正して頂いて構いませんが、取組がない事項であっても列を削除しないでください。（空欄で結構です。）
 - ・今回の申請に合わせて、今後取り組む予定のものについても「具体的な取組」として記載頂くことが可能ですので、積極的に記載して下さい。
 - ・なお、今後取り組むものについては、「具体的な取組」の前に【予定】と記載してください。
 - ・「具体的な取組」には、チェック内容に関する具体的な取組を記載してください。
 - ・取組に関連する国際機関、国、県、市町村等の認証・認定等を取得している場合は、その旨を併せて記載してください。
 - ・「主なSDGs（17ゴールと169ターゲット）関連項目」はあくまでも標準的なゴールとターゲット番号を記載したものです。個別の取組に合わせて必要に応じて適宜変更して下さい。